

令和2年度実施 男女共同参画推進事業について【報告】

男女共同参画推進のための啓発行事

「男女共同参画セミナー2020「イクメン・カジダンのススメ」

テーマ 「家庭でもカッコいいパパ 一緒に考えてみませんか？」

講師 にいがた子育て応援団 トキっ子 くらぶ 代表 今井 進太郎 氏

- ・日時 令和2年11月23日（月・祝）午後1時00分から午後3時まで
- ・会場 佐渡市消防本部 多目的ホール
- ・参加者 23名

令和元年度に実施した市民意識調査アンケートの結果に基づき、男性の家事・育児等への参画をテーマに開催した。女性財団から、「にいがた子育て応援団トキっ子くらぶ」代表の今井進太郎氏を講師に迎えた。

セミナーは講義とワークショップの二段構成とした。ワークショップは4人1組で島をつくり、男性の家事・育児の参画が進まない理由と解決策について、参加者同士で意見交換を行った。

今年度は佐渡市小中学校PTA連合会の共催とし、参加をいただいた。

「どなたでもご参加いただけます」として周知したが、テーマの文字面等から男性限定と捉えられてしまった可能性がある。参加者アンケートでも男女共に参加できるセミナーを要望する声があった。



事業所アンケートの実施

(1) 調査目的

令和2年3月に第3次佐渡市男女共同参画計画を策定したことに伴い、計画対象期間の令和2年度から6年度に渡って適切にPDCAサイクルを実施していくため計画初年度に調査を行い、市内事業所の現状を把握する。

(2) 調査対象 市内雇用保険適用事業所 996事業所

(3) 調査期間 令和2年8月27日～9月30日

(4) 回答数（回答率） 412通（41.4%）

全体を通じて

令和2年度開始当初から、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、多くの催し物が中止となる中、感染予防に細心の注意を払いながらセミナーを開催することができた。一方で、令和元年度にブース出展したキラキラふえすたや、キッズお仕事体験が中止となり、啓発活動を行う機会が減少した。

事業所アンケート結果より、男性の育児休業取得を進めることや、ワークライフバランスを向上させることが重要と考える事業所が多いことが分かる。事業所への継続的な啓発活動や積極的に取り組む事業所への支援を増強していくことが必要である。